

最後までもつれた優勝の行方

青団 12回目の戴冠

令和6年9月27日(金)に、令和6年度佐賀商業高等学校定時制課程「第13回夜の体育祭」を開催しました。種目決めやルールの詳細など、生徒会のメンバーが以前から少しずつ準備を進めていました。

開催当日は、生徒会進行の中、後援会長様をはじめ、役員の方々、保護者の方々、卒業した先輩方、旧職員の方など多数の方に出席いただき、とても盛り上がった体育祭になりました。

赤団と青団の団長による力強い選手宣誓から始まり、校歌斉唱、〇×クイズ、長縄跳び、玉入れ、障害物競走、台風の目、全員リレー、フォークダンスなど、楽しい競技がラインナップされていました。

一昨年までの青団11連勝の記録を昨年阻止した赤団は、気合も十分。必勝態勢で臨みました。青団も負けてはいません。団結力を前面に出して戦っていました。

- 〇×クイズ:先生方の個人的な問題が出題され、難問が多く、生徒たちからは「難しすぎる!」とクレームが。そんな中でも正解に「よっしゃー!!」と叫ぶ生徒がいたり、初めから大盛り上がりとなりました。
- 障害物競走①:空気を呼んでくれない前教頭先生がじゃんけんで負けないため、生徒が次の障害に進めないという事態が発生。MCからは生徒に「先生に相談・交渉してもよいですよ」と助け舟が出されていました。



力強い選手宣誓



ラジオ体操も得点種目



今年も名物MC登場!



校長先生は忖度あり?



夕闇の中の長縄跳び



保護者も参加しての玉入れ



お菓子くわえに悪戦苦闘

- 長縄跳び: 事前にやった総練習ではなかなかうまくいっていませんでしたが、両団とも課題点を改善。ともにかなりの回数を記録することができました。
- 玉入れ: 保護者の方のお手伝いもあり、総動員での玉入れとなりました。飛び交う玉の数々で、かごの中の玉の総数が両団とも70以上に。
- 障害物競走②: なかなかボーリングを全部倒せなかったり、お菓子をくわえ損ねたりと、うまくいかない二人組が続出。最後は優しい先生方につるしたお菓子の高さを低くしてもらい、やっとのことでくわえてゴールできました。
- 台風の目: 総練習の段階からどちらの団も上手にできていましたが、本番はさらにパワーアップ。3人のスピードに差がある走者のところを、いかに上手に調整するかで勝負が決まったようです。
- 全員リレー: ここまでの得点差が小さく、リレーで勝った方が優勝という接戦になりました。さらにリレー自体も抜きつ抜かれつの大接戦、アンカーに持ち込まれた最終決戦は劇的な幕切れで青団が先頭でゴールしました。
- フォークダンス: 競技が終わればノーサイド。皆で楽しく踊りました。女子生徒から誘われた男性の先生方も、喜んで参加していました。



飛び入り実況の江口君

全員リレーのアンカーが走り始めてもまだ勝敗がわからない状況で、最後の最後までつれた勝敗の行方でしたが、今年の勝利の女神は青団に微笑みました。赤団もかなり健闘を見せましたが、最後に力尽きてしまいました。来年はどのような戦いになるのか、今から期待したいと思います。

4 年次生を中心とした生徒会の皆さんの活躍も忘れてはいけません。体育祭を成功に導いてくれたのは、皆さんの企画・運営の力でした。本当にお疲れさまでした。



リレーではデッドヒート



皆で楽しくフォークダンス



4 年の皆さん運営お疲れさま